

男女共同参画社会づくり協定締結企業 1,065社に！

「男女共同参画社会づくり協定」と「子育て応援協定」の合同締結式が9月24日、兵庫県学校厚生会館で開かれました。

仕事と家庭の両立や女性の能力発揮などに向けた環境整備を進めている企業等と県が協定を結ぶ「男女共同参画社会づくり協定」は、今回新たに30社が加わり、1,065社となりました。

協定締結式の冒頭、四海達也県こども局長が、「世の中が大きな転換期である中、男女がともに手を携え、社会でも活躍し、家庭でもいきいきと子育てができる社会を作っていきましょう。」と挨拶しました。



続いて開催された子育て応援「企業人セミナー」では、ワーク・ライフ・バランスコンサルタントの瀧井智美さん（龍谷大学非常勤講師）が、「男性が育児参画できる職場づくり」と題し、企業が抱える悩みや課題の具体的な解決例を交え講演しました。



瀧井さんは「変化する社会の中で、社員に選ばれ、お客様に選ばれ、生き残れる企業になるには、経営戦略の一環として、ワーク・ライフ・バランスに取り組むことが必要。個人の幸せや成長を大切にすることが、結果として企業の発展につながる。」と力説されました。

講演に続き、参加者全員で行われたワークショップでは、実例を基にそれぞれの考えを熱心に語り合うなど有意義なセミナーとなりました。